

「北京+25」にむけて

来年は1995年北京で開かれたあの第4回国連世界女性会議から25年となります。現在、持続可能な開発目標(SDGs)5「ジェンダー平等と女性・少女のエンパワーメント」の取組みも進んでいます。

国連女性の地位委員会(CSW)の元議長で、「北京宣言及び行動綱領」作成に関わる委員会で議長を務めたパトリア・リクアナン氏が、アジア女性交流・研究フォーラム主催の「アジア女性会議ー北九州」のために来日されるのを機に、東京でもお話を伺い、世界の潮流を踏まえてジェンダー平等をさらに進めるには何が必要か考えます。

2019年10月20日(日)
15:00~17:00

会場：明治大学駿河台キャンパス

リバティタワー1階1012教室

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

https://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html



英語通訳付き・参加無料

基調講演

「北京女性会議から25年にむけて」

元国連女性の地位委員会(CSW)議長
前フィリピン高等教育委員長(高等教育大臣)

パトリア・リクアナン氏



リレートーク

「北京女性会議と日本におけるジェンダー平等ー進展とこれから」

橋本ヒロ子氏(JAWW)、船橋邦子氏(北京JAC)、
矢澤澄子氏(国際女性の地位協会)、草野由貴氏(若者から)

お問合せ

eventoffice@jaww.info

申込み(10/18迄)

<https://forms.gle/1B7APfimgoBHqBEZ9>



お申し込みフォームへ
アクセス!